

平成23年度 施策達成度評価シート(平成22年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
1	いきいきとして安心できる暮らし	16	みんなで支える子育て支援の展開
施策主管部 保健福祉部		評価者(施策統括マネージャー)名 柴田道明	

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
保護者	安心して産み・育てやすい

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 (年度目標値)	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
子育て支援サービス利用者数	人	↗	51,035	33,989	67,296	35,869	41,503
アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合	%	↘	-	33.0	26.6	31.0	25.0
アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	%	↗	16.0	17.2	15.9	17.8	19.4

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
子育て支援サービス利用者数	他都市との比較データなし
アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合	他都市との比較データなし
アンケート調査「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	他都市との比較データなし

3 達成度評価結果

取組内容と成果, 成果を得られた要因	<p>①保育所の新設や増設, 認定子ども園の新設に取り組み, 211人の定員増を図るとともに, 保育料のいっそうの軽減(21年度31.8%⇒22年度33.2%)を行った。</p> <p>②地域子育て支援拠点事業において, 広場型は2箇所目を開設するとともに, センター型は拠点保育園のとりょう保育園と民間委託の6園により事業を展開した。</p> <p>③低年齢児を中心に保育所の待機児童の解消に至っておらず, 子育て支援事業のサービス利用者数は前年を大きく上回ったものの, 市民アンケート「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合は, 前年度を0.1%下回る結果となった。</p> <p>④3歳児健診においては, 受診時期の体調等受診を逃してしまう場合もあることから, 未受診者の受診勧奨に努めたほか, 妊婦健診の受診回数を14回に拡充し, 県外へ里帰りした場合でも助成の対象にするなど, 経済的な負担軽減にも努めたことや, 検診項目等の内容の充実等, 受診しやすい環境づくりにも取り組んだ。</p>
翌年度以降の課題, その要因	<p>①経済状況や女性の就労意欲の高まりなどにより, 今後も特に3歳未満の保育ニーズが見込まれるため, 引き続き保育所の定員増を図る取組が必要である。</p> <p>②地域子育て支援センターやつどいの広場を中心に子育ての悩みや不安に対する相談, 子育て情報の提供や交流等幅広く子育て支援を展開しながら, 子育てを楽しんでいるよう利用者に応じていく必要がある。</p> <p>③心身に障がいのある幼児の早期発見と早期療育を推進するためにも, 乳児健診は重要なことから, 今後とも未受診児の受診勧奨に引き続き取り組む必要がある。また, 妊婦健診の拡充については, 平成24年度以降も国の財源措置を伴う支援の継続を要望する必要がある。</p>





